

# 大湊

平成28年度  
～大湊小学校だより～



平成28年12月6日

伊勢市立大湊小学校

校長 後藤 安代

No.16

## 大湊町防災訓練に参加！！



開会式で会長さんが趣旨説明



日本赤十字社の方に防災時の行動の仕方を学びました。



消火栓の使用と放水



煙体験



エアーストレッチャー体験



車イスでの避難体験



視覚ゴーグルでの避難体験



大学生とともに防災マップ作り。危険箇所の状況を紙に書いて、地図上にはりました。



毛布での担架体験

大湊町振興会をはじめ、(株)鈴工、日本赤十字社、大湊消防団など多くの方々のご協力いただいで『大湊町防災訓練』が、大湊小学校で11月27日(日)に行われました。大湊小学校の児童も全員参加させていただきました。災害時に落ち着いて行動できるには、子どもも大人も避難訓練の経験を積み、避難行動の見通しを持てることが重要となります。このような大がかりな訓練を計画し、当日細やかに子どもたちへの支援をしてくれた皆さんに、感謝いたします。

## 大湊学区人権教育推進連絡協議会講演会開催！！

11月15日（火）に、反差別・人権研究所みえの三輪真裕美先生にお越しいただき、『みんなでかんがえよう わたし大すき❤️ともだち大すき』という演題で話をさせていただきました。講演会の中では、子どもたちも参加して、自分の意見を発表し、交流する場面がたくさんありました。

「肌色ってどんな色？」のお話から始まり、「お誕生日のプレゼントに自分の希望ではないものをもらったときの自分の気持ちやペットがなくなったときの自分の気持ち」はいくつかの絵の中のどれにあてはまるか子どもたちに考えさせる中で、判断する「ものさし」は、一人ずつちがうことに気づかせてくれました。そして、「正解はひとつではない。全部それぞれに正解。自分の考えを人におしつけてはいけない。」ということ子どもたちにわかるように話してくれました。

また、絵本を使いながら、だれかがこそこそ話していることも、ほおっておくとうわさになり、そのうわさが一人歩きしてしまう恐ろしさも伝えてくれました。

子どもたちには、ほかの人の人権を侵害しないよう行動できる感性を身につけさせていきたいと考えています。ここで学んだことをこれからの生活に活かしてほしいと思います。



<子どもの感想から>

・これから自分は、人の事を「自分のものさし」でははからずに、人は人、自分は自分で見ていきたいです。

・講演会の話聞いて、前の自分の行動を考え直すことができました。人を傷つける言葉を人に言っていないか、人の心を傷つけていないか考えました。考えてみると、人を傷つけるときがあったかもしれません。これからは、人の良いところや個性を見つけて、認める人になりたいです。



・自分がふつうと思っていても、相手は、それがふつうだとは限らなくて、自分のふつうを相手に重ねない、相手と比べないようにしなくてはいけないと思いました。自分のものさしがあるように、相手にも、ものさしがあって、自分のものさしが相手と同じものさしだと思ってはいけないくて、そのことで相手を傷つけてしまうこともあるのだなと思いました。



・「I am OK. You are OK.」を忘れないようにしたいと思いました。

三輪先生は、たくさんの元気と、行動する勇気を分けてくださいました。そして人の気持ちを思いやる心を持つことを教えてくださいました。本当にありがとうございました